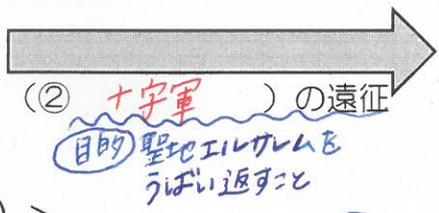


# 歴史要点プリント①

## <イスラムの発展と十字軍 (11世紀末~13世紀)>

【中世ヨーロッパ】  
 国王イモ 3強イモもつ  
 ・カトリック教会の勢いが増している  
 首長：(① ローマ教皇(法王))



⑤ P.86②の図からわかるように  
 【イスラム勢力】(大)  
 ・大国家に発展  
 ・進んだ学問や技術

## <新しい文化と芸術 (14世紀~16世紀)>

(③ ルネサンス) ... 人間の個性や自由をありのままに表現しようとする文化の風潮  
 古代ギリシャ・ローマを理想とする  
 → ⑤ このころまでに有名な作品の1つが『モナリザ』

## <信仰の見直し (16世紀)>

十字軍の失敗 → 資金不足 → しょくゆう状が売り出される  
 ⑤ 「免罪符」といって、お金を出せば罪から免れるというもの  
 これを教皇が販売



名前【④ ルター】  
 ⇒ (⑤ 宗教改革) を始める  
 この考えはおかしい!!  
 ということでは改革を始める  
 ★ルターの考えを支持したキリスト教徒：(⑥ プロテスタント)

## ※カトリック教会でも改革!

改革の中心：(⑦ イエズ会) → 海外布教に力を入れる  
 ⑤ 「抗議する者」という意味の「プロテスタント」の考え方に抗議したからこのように呼ばれるようになったよ  
 ⑤ イエズ会のサビエルがその後日本にくるね!!

## <大航海時代の幕開け>

ヨーロッパ人の新航路開拓... ⑧ 大航海時代

- 1492年 (a) コロンブス : (西インド諸島) 到達
- 1498年 (b) バスコ・タジカマ : アフリカ南端を通り (インド) に到達
- 1522年 (c) マゼラン 一行 : 西回りの (世界一周) に成功

## <鉄砲の伝来>

1543年 (⑨ 鉄砲) の伝来 場所：鹿児島県 (⑩ 種子島)  
 ・倭寇の船に乗っていた (⑪ ポルトガル) 人によって伝わる

## ★【⑫ 南蛮貿易】

南蛮人 (ポルトガル人、スペイン人) との貿易  
 輸出品：銀、屏風  
 輸入品：鉄砲、火薬、時計、ガラス、生糸  
 ・鉄砲の国産化と広まり ⇒ 戦い方、城の備えが変化

⑤ 誰がどこに先出陣したのかをしっかりと覚えておこう!!  
 この3人とても重要!!  
 ⑤ P.89上の地図で航路もしっかりと確認しておこう!!

## <キリスト教の伝来>

1549年 (⑬ イエズ) 会宣教師 (⑭ フランシスコ・サビエル) 来日

## →キリスト教の布教

→九州を中心に (⑮ キリシタン) の増加  
 →キリシタン大名が現れる (鉄砲など貿易での利益目的も)

⑤ イエズ会の宣教師たちは、真実の人たちに争いなしの道から信者はどんどん増えたよ



キリスト教の信者のこと